

筑紫丘高校 理数科

僕は、WA塾に出会うことがなければこの高校に合格することはできていなかったと思います。それは、単に学力という面だけの話ではありません。進路相談や毎回の授業を通して、自分の薬剤師になりたいという夢に近いと思っていた進路が、甘いものだったと気づかされました。知識がなのまま目標を設定しなかったこと、本当に自分が行くべき高校が筑紫丘であると決意できたことが僕の転機だったと思います。そう決めた後の勉強は、かなり苦しいものでした。まず、苦手だった英語をどうにかするところからはじめました。品詞分解を間違いを指摘され続けながらも、一つの文章にしていきました。先生方の授業から、何か自分でも力に変えられるものがないか、必死に探しながら授業内容を吸収していくことができました。数学で問題の流れを、そして問いていくこと、国語の接続詞や表現に着目すること、全部授業で教えていただいたことを自分なりに続けてみました。これは心からの高い志があったからこそできたことだと思っています。次に、僕は、英検準2級、早稲田佐賀高校、福大附属大濠高校のような、自分にとって安全圏ではない難しい試験に挑戦していきました。僕は最初、なにかそんなリスクを含む道を選ばなきゃと言われていたのかわかりませんでした。一度きりの高校受験、失敗することが怖かったのです。そんな意気だったので、厳しく本気で指導していただく時もありました。ただ、受験が終わった今、気づくことがあります。あの時挑戦できない人間に、夢が叶えられるわけなかったんだと、だから厳しくお叱りくださっていたんだと。先生方は、夢を描いていた僕とはまた別の視点で、本校の愛をもって僕の未来を考え、期待してくれていたことに、今になって気がかかれています。実際、この体験は、自分が向上心をもって誠実な努力をすれば、成功をつかみとることができるという自信につながりました。もう一つ、僕が合格することができた理由があります。それは、進みつづけるWA塾の影響を大きく受けた受験期だったことです。1月に、高校生の先輩方と合同での特別授業を受けました。内容はハイレベルで、先を見据えた勉強ができたことは大きかったです。ただ、ここで大きく変わったのは、受験への心構えです。高校生の先輩方の勉強への姿勢を見て、自分が高校生になることの重大さを再認識しました。先輩方の域に達するには、今、勉強をかばはらなければいけないと思えたのです。このクラスは、ずらとあったわけではなく、僕がたまたま入塾した時期に創設された切です。先輩方が、今まで努力によりよい学習環境をつくり上げてくださったお陰で、僕も学力を向上させ合格することができました。ここまで挙げたとおり、僕は、この塾で、いろいろな人に支えられながら受験勉強をしてきました。期待してくれている先生方がいたこと、よりよい学習環境を築き上げてくれた塾生の方々がいたこと、毎日勉強を頑張り続ける同じ受験生の仲間がいたこと、全てが僕が頑張れた理由でした。本当に感謝しています。一発勝負の試験、僕は特別点が良かった訳ではありませんでしたが、WA塾から学んだ心を自分なりに表現できたと思っています。WA塾の一員として学んだこと、これからも学んでいけること、本当に嬉しく思います。